namco

コンソレット・キャビネット 説明書

株式会社ナムコ

目 次

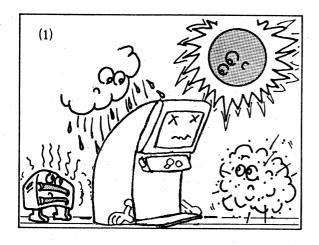
1. 仕	<i>†</i>					
2.注	意。事	項 ———	· 4			
3. 日		र्गे				
	各部の名称					
• •		syの向きの変更		γ.		
(3)	コントロー	ルパネルの取り外し				
(4)	看板の取り	付け		1		
(5) i	遊び方説明	低の交換				
(6)	カウンター	Assy				
(7)	オプション	部品				
4.ゲ	ームPCボ	ードの交換				
(1)	ゲームPC	ボードの取り外し				
(2)	ゲームPC	ボードの取り付け				
(3)	ゲームPC	ボードとコネクタの	接続 ———			
5.調		整				
(1)	サービスス	イッチ			1	The second secon
(2)	テストスイ	ッチ ッチ				
(3)	ヘッドフォ	ンボリューム -				
(4)	前面電源ス	イッチ -				
(5)	消磁スイッ	チ -				
6.故	障対	策 ————				
7 m2	綽	NT	1			

1. 仕 様

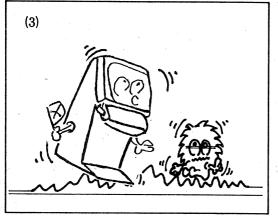
(1)	使	用	電	源	Α	C 1	0	0 V	\pm	1 (0 V (50/60Hz)	
(2)	消	費	電	カ	9	1	W					
(3)	ゲ	- L	料	金	1	ゲー	- ム	1 0	0	円	(切換可能)	
(4)	寸			法	横	帏	i H	5	8	0	mm -	
					奥	行	Ī	7	3	2	mm	
					高	3	1	, 0	7	9	mm (カンバン取付時 1,430 mm)	
(5)	P	C #	— ド	•	使	用可	能	P C	ボ	- }	ド 最大寸法 320(幅)×420(奥行)×104(高) mm	
(6)	重			量	6	0	kg					
(7)	金	庫	容	量	2	0万	门門	(1	0	0 P	円硬貨、2,000枚)	
(8)	ブ	ラ ウ	· ン	管	1	8 1	ン・	チカ	ラ	 ₹	モニター	
(9)	付	属		品								
					鍵	(+	+	ッシ	_	ボッ	ックス用) ——— 2	
					鍵	(= 1	1	/ 扉	,	メン	ンテ扉用) —— 2	
					ガ	ラス	管	:		ズ((3Aスローブロー) —— 1	
					六	角レ	ン	£ (対	辺 4	4 mm) 1	
					Η̈́Z	机砂	4 HH ±	ŧ		:	<u> </u>	

注: 仕様は予告なく変更することがあります。 また、本機を無断で改造した場合は一切責任 を負いかねます。

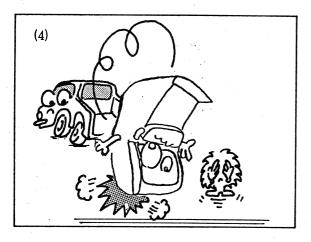
2.注意事項







- (1) 直射日光の当たる所、湿気の多い所、ほこりっぽい所、雨漏り・漏水のある所、暖房器具のそば、極端に寒冷な所。
- (2) 非常口などの防災上障害となる所や消防設備などの設置されている所。
- (3) 不安定な場所や振動のある床面。 以上のような所への設置は避けてください。

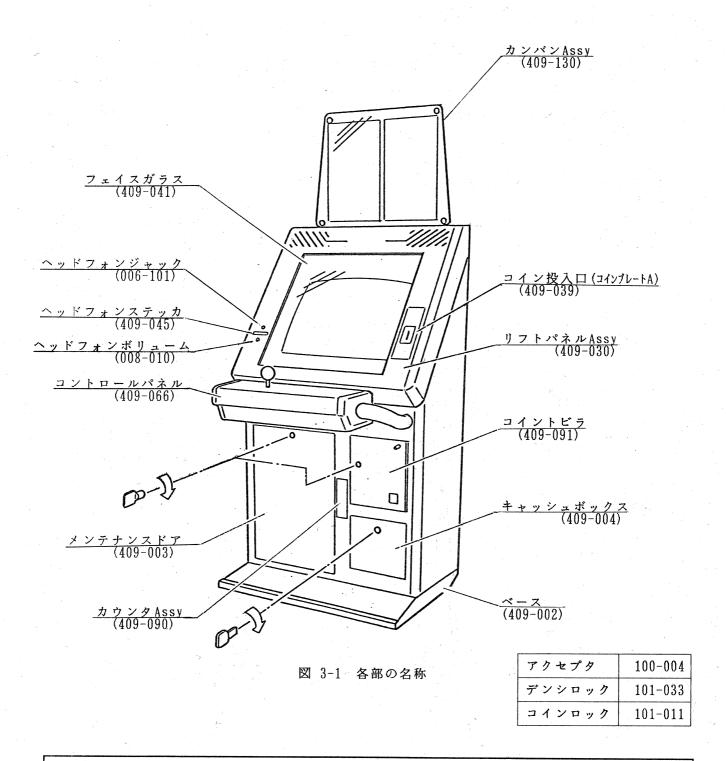




- (4) 輸送・移動の際に大きな衝撃を加えないように注意してください。
- (5) 電源は、A C 90~ 110 V の範囲で使用できますが、なるべく A C 100 V 付近で使用してください。
- (6) 必ず本機のアース端子にアース線をつないで、接地接続してください。
- (7) モニターには高電圧のかかっている場所がありますので、点検・調整時には十分注意してください。
- (8) 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずに必ずプラグを持って抜いてください。
- (9) 部品交換、コネクタの抜き差しなどの際には必ず電源を切ってください。

3. 日常保守

(1) 各部の名称



図は、標準仕様(モニターAssy横置き、コントロールレバー1個、プッシュボタン2個)です。 それ以外の仕様でも日常保守の方法は変わりません。

- (2) モニターAssyの向きの変更方法
 - ① メンテナンスドアを開け、電源を切ります。
 - ② キャビネット中央のパチン錠を外し、リフトパネルAssyを開けます。
 - ③ ステーを確実にロックしてください。
 - ④ モニターAssyを固定している 4 個の蝶ナット (M6)を外します。
 - ⑤ モニターAssyを手前に引き出し、図の矢印の方向に90度回転させて、縦置きに変更します。 縦置きから横置きに変更する場合は、矢印と逆方向に90度回転させてください。
 - ⑥ 4個の蝶ナット(M6)でモニターAssyを固定します。
 - ⑦ リフトパネルAssyの4本の蝶ボルト(M4×10)をゆるめ、マスクオサエを外します。
 - ⑧ モニターマスクをモニターAssyの向きに合わせ、モニターマスクの縦方向(フチの少ない方) をマスクオサエで押さえるようにして固定します。
 - ※ モニターAssyの交換の場合は、コネクタ3個(J4·6P, J5·2P, J11·2P)を外してから、モニターAssyを取り外してください。

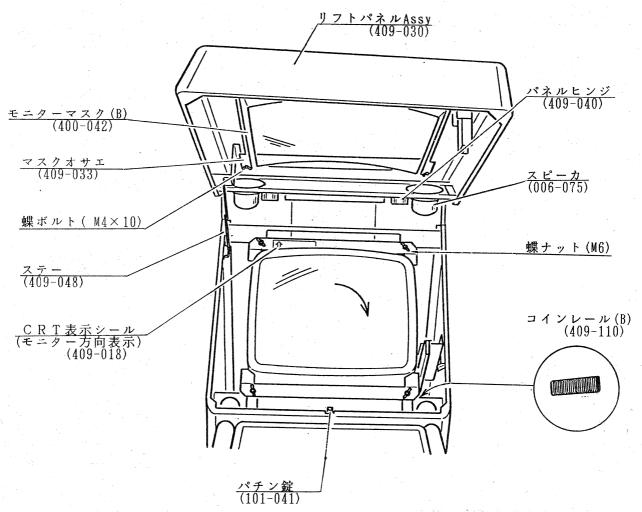


図 3-2 モニターAssy

注意: 画像の向きが上下逆の場合は、ゲームPCボードの説明書を参照して、画像の向きを反転させてください。

(3) コントロールパネルの取り外し

- ① メンテナンスドアを開け、電源を切ります。
- ② 2個のコネクタ (J1·12P, J3·2P)を外します。
- ③ コンパネフレーム裏側のファスナー(ネジ) を付属の六角レンチ(対辺 4mm)で矢印の方 向にゆるめ、コントロールパネルを引き出し ます。
- ④ コンパネハーネスを静かに引き出しながら、 コントロールパネルを取り外します。
- ※ 取り付けは、逆の順序で行います。

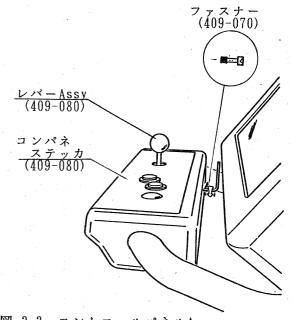


図 3-3 コントロールパネルAssy

(4) カンバンの取り付け

- ① キャビネット中央のパチン錠を外し、リフトパネルAssyを開けます。
- ② ステーを確実にロックしてください。
- ③ カンバン固定用の2本のネジ(M4)をゆるめます(ネジは取り外さないでください)。
- ④ カンバンAssyをキャビネット上部のミゾに差し込み、ゆるめたネジ2本を締め付け、固定します。
- ※ 輸送時は、カンバンAssyを取り外してください。この際、カンバン固定用のネジ2本は、外れて紛失しないように締め付けておいてください。

(5) 遊び方説明紙の交換

① カンバンAssyをキャビネットから取り外し、ケショウネジ4本を外してから、説明紙を交換します。

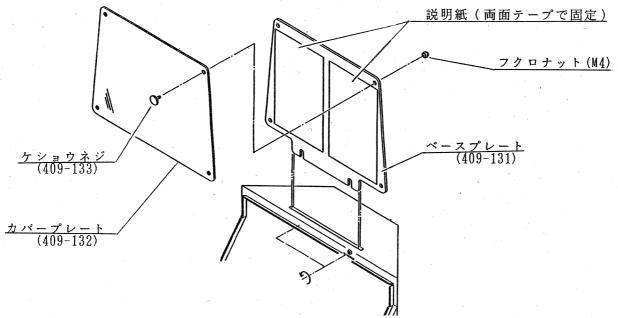


図 3-4 カンバンの取り付けと遊び方説明紙の交換

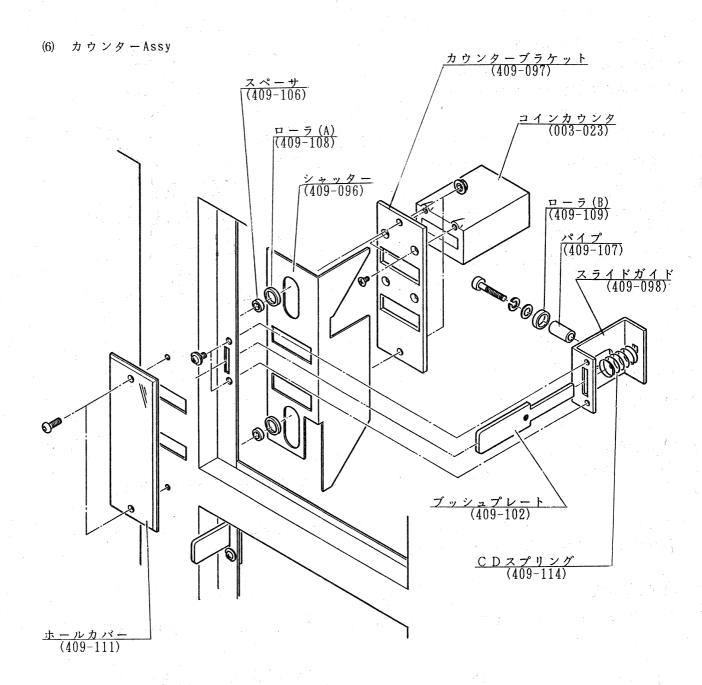
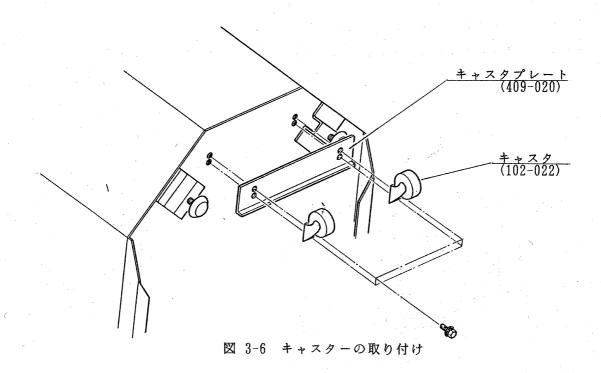


図 3-5 カウンタAssy

- (7) オプション部品(別売) 下記のオプション部品については、購入先または裏表紙記載の連絡先へお問い合わせください。
 - ① キャスターセット (キャスタ2個、キャスタプレート1個)



- ② アップライト用スタンド キャビネットとベースの間に装着し、高さを 275mmアップします。
- ③ スペーサ キャビネットのジョイント部品。コップ・灰皿置付属。
- ④ コイン2WAY仕様2WAY改造部品。

4. ゲーム P C ボードの交換

- (1) ゲームPCボードの取り外し
 - ① メンテナンスドアを開け、電源を切ります。
 - ② ゲームPCボードに接続されているコネクタを全て外します。
 - ③ PCボードベースを固定している蝶ボルト ($M4 \times 20$) を外し、PCボードベースを手前に引いて取り出します。
 - ④ ゲームPCボードをPCボードベースから取り外します。
 - ※ 取り外したネジとレスロックB(PCボード固定脚)を紛失しないように注意してください。

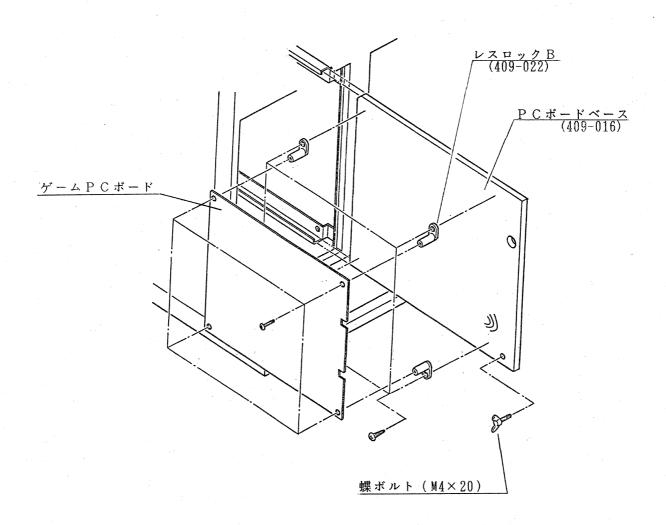


図 4-1 ゲームPCボードの取り外し

(2) ゲームPCボードの取り付け

- ① 取り付け方向に注意して、4個のレスロックB(PCボード固定脚)で、新しいPCボードをPCボードベースに取り付けます。
- ② PCボードベースをレールに差し込み、蝶ボルト(M4×20)で固定します。
- ※ 取り付け可能なゲームPCボードのサイズは、最大 320(幅)×420(奥行)×104(高) mmです。

(3) ゲーム P C ボードとコネクタの接続

①ステレオ出力、ヘッドフォン出力のあるゲームPCボードとの接続

JAMMAコネクタ (J100・56P)、右スピーカ出力用コネクタ (J106・2P) およびヘッドフォン出力用コネクタ (J108・3P) をゲーム PCボードに接続します。

- ※ 左スピーカは、JAMMAコネクタに接続されています。
- ※ 図 4-3は、当社製「マザーボードシステム87」ゲーム P C ボードの場合です。その他の ゲーム P C ボードを使用する場合は、コネクタの種類・極性等を確認してください。
- ※ ステレオ出力またはヘッドフォン出力の無いゲームPCボードの接続については、P10 を参照してください。

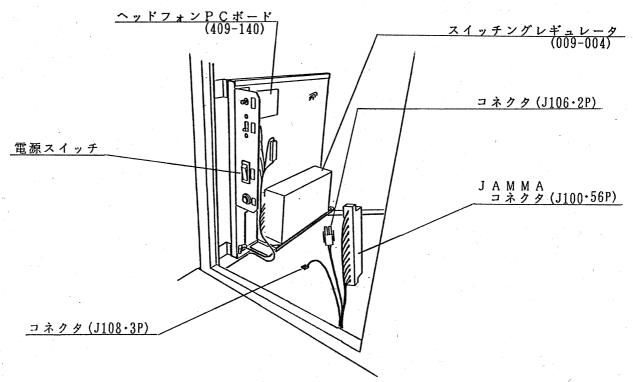


図 4-2 ゲームPCボードとコネクタの接続(1)

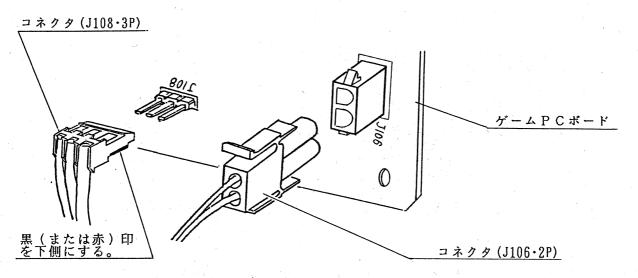


図 4-3 ゲームPCボードとコネクタの接続(2)

② ステレオ出力の無いゲームPCボードとの接続

コネクタ (J106・2P) を図のようにヘッドフォンP C ボードのコネクタ (J23・2P)へ接続します。 注意 コネクタ (J106・2P) を接続しないと、右スピーカーからは音が出ません。

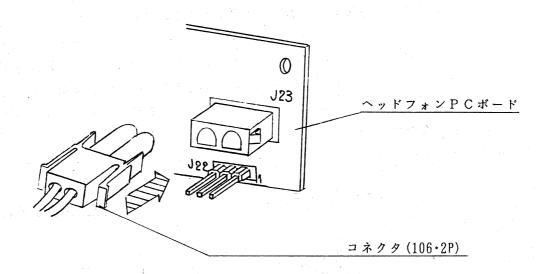


図 4-4 右スピーカ出力用コネクタの接続

③ ヘッドフォン出力の無いゲームPCボードとの接続

コネクタ $(J106 \cdot 2P)$ とコネクタ $(J108 \cdot 3P)$ を図のように、それぞれヘッドフォンP C ボードのコネクタ $(J23 \cdot 2P)$ とコネクタ $(J22 \cdot 3P)$ へ接続します。

注意1 ヘッドフォンPCボード上のスイッチS21は、「ヘッドフォン」側にしておいてください。

2 ヘッドフォンボリュームを最大にしても音量が不足する場合は、ゲームPCボード上の音量ボリュームで音量を上げてください。

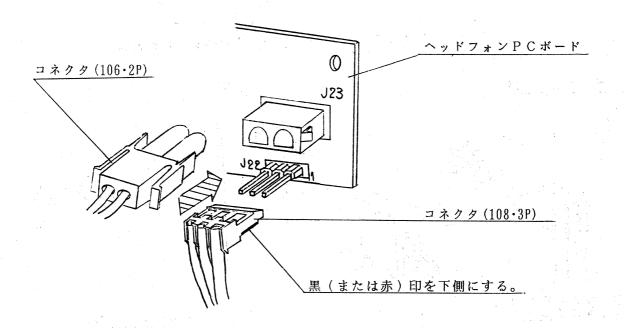


図 4-5 ヘッドフォン出力用コネクタの接続

5.調整

(1) 音量の調整

キャビネットのスピーカの音量は、ゲームPCボード上の音量ボリュームで調整してください。

(2) サービススイッチ

このスイッチでカウンタを作動させずにクレジット数をふやせます。

(3) テストスイッチ

このスイッチを"ON"にすると、テストモードになります。詳細は、ゲームPCボードの説明書を参照してください。

(4) ヘッドフォンボリューム (図3-1を参照してください)

このボリュームでヘッドフォンジャックへ接続したヘッドフォンの音量の調整ができます。 調整時は、ヘッドフォンを使用して音量を確認してください。

(5) 電源スイッチ

キャビネット内の日常保守などの際に使用します。

(6) 消磁スイッチ

このスイッチでモニターの消磁を行います。

キャビネットのレイアウトや建物の状態により、地磁気の影響を極端に受けて、画面に色ムラが生じる場合があります。

このような場合は、リフトパネルAssyを閉めた状態で消磁スイッチでモニターAssyの消磁を行ってください。

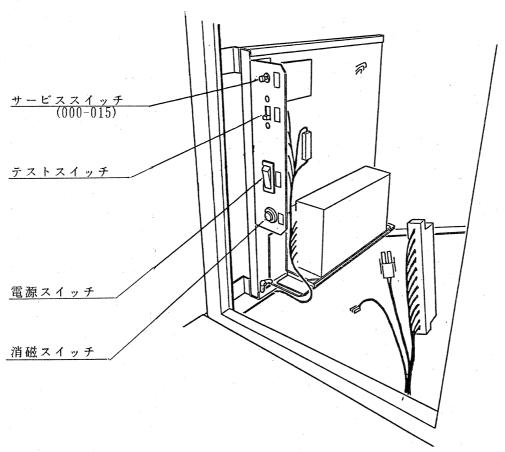


図 5-1 調整

6. 故障対策

故障とお考えになる前に下記のことに注意し確認してください。

- (1) 電源は、AC90~ 110 Vの範囲で使用できますが、同一電源ラインに大容量の機器(エアコン、 多数のピンボール、大型乗物など)を接続していますと、この範囲を超えて電源電圧が変動する ことがあり、故障や誤動作のおそれがあります。
- (2) 電源を入れても機械が作動しないときは、再度電源を入れ直してください。それでも作動しないときは、ヒューズを点検してください。
- (3) コネクタのゆるみによる故障は比較的多いものです。配線の接続部を調べてください。
- (4) ゲームPCボード、モニターPCボード、ヘッドフォンPCボードに異物が乗っていたり、ほこりがかかっていたりすると故障や誤動作の原因となりますので、PCボード上はいつもきれいにしておいてください。
- (5) 電気的チェックは、配線図を見て部品が接続されているコネクタの番号、配線の色などを確かめながら行ってください。
- ○上記の項目にあてはまらない場合、あるいは対策による改善がみられない場合は、購入先もしく は裏面に記載の連絡先へ連絡してください。
- 。PCボードの修理は購入先で致しますので、テスターなどによる導通検査は絶対にしないでください。テスターの内部電圧でICが破壊されることがあります。
- 。修理品を送付する場合は、故障内容を具体的に明示し、確実な梱包でお送りください。特にPC ボードを送付する場合は、スポンジやエアキャップなどで包み、ダンボール箱などに入れて外力 が直接加わらないようにしてください。また、モニターの場合は、ブラウン管やPCボードに無 理な荷重が加わらないように木枠梱包にしてください。

- メンテナンスは購入先もしくは下記へご連絡ください。
 - ナムコ 販売部販売管理課 〒146 東京都大田区多摩川2-8-5 ☎03 (756)2311
 - ナムコ サービスセンター 〒222 神奈川県横浜市港北区樽町 2 1 —60 ☎045(543)6701
 - ナムコ 大阪サービススポット 〒564 大阪府吹田市江の木町 20 ― 10 ☎06 (338)6686